

パソコン研修資料

ーカシミール3Dの使い方ー

2016年度版

倉敷ハイキング倶楽部HP委員会

内容

第1章	カシミール3Dの基本的な使い方	1
1-1	ソフトウェアの入手	1
1-2	カシミールのインストール	2
1-3	カシミールの操作	3
1	地図を移動させる	3
2	縮尺の切り替え	3
3	地名の検索とジャンプ	4
4	磁北線の表示	4
5	地図の印刷	5
第2章	登山ルートを作成	8
2-1	登山ルートの作成	8
2-2	登山ルートの保存	10
2-3	登山ルートの変更	11
2-4	登山ルートの編集	12
1	カシミールで編集	12
2	Excelで編集	15
3	ペイントで編集	15
第3章	GPSファイルの利用	16
3-1	記録したGPSファイルをカシミールに取り込む	16
3-2	ヤマレコからGPSファイルをカシミールに取り込む	17
3-3	GPSログの編集	18

第1章 カシミール3Dの基本的な使い方

1-1 ソフトウェアの入手

カシミールは、無料で入手することができます。

- ① カシミールのHPにアクセスする。
(<http://www.kashmir3d.com/>)
- ② [カシミール3Dのダウンロードはこちら] をクリックする。
- ③ 初めてインストールする場合は [フリー基本セット]、既にインストールされている場合は[アップデートキット]を選択する。
- ④ [ここからダウンロード] をクリックする。



国土地理院の地図を利用するだけであれば、「フリー基本セット」(無料)で十分です。

- ⑤ [ダウンロードへ] をクリックする。
- ⑥ [留意事項に同意してダウンロードする。] をクリックする。
- ⑦ [保存] をクリックする。
- ⑧ 保存先を決めて [保存] をクリックする。保存先はどこでもよいが、「デスクトップ」などのわかりやすい場所がよい。(ダウンロードしたファイルは、インストール後に削除してもかまわない。)

1-2 カシミールのインストール

ダウンロードしたファイルをインストールします。

- ① ダウンロードしたファイルをダブルクリックする。
- ② [次へ]をクリックしていく。途中、使用許諾契約書の同意を求められるので、[同意する]をチェックして[次へ]。
- ③ [インストール先の指定]は、通常はそのままよい。
- ④ [完了]ができれば、セットアップが完了する。

1-3 地図の表示

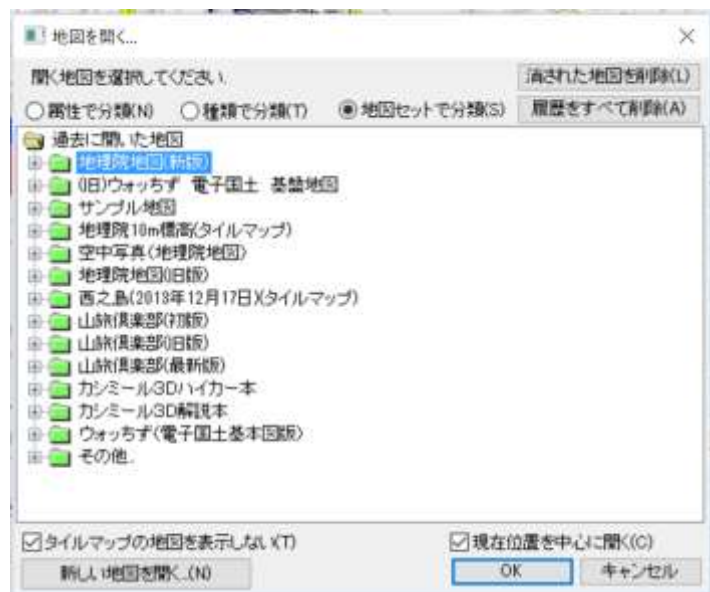
カシミールを開くと初期設置では「サンプル地図」が表示されているので、国土地理院の地図を表示させる。

- ① ファイル>地図を開く
- ② 地理院地図（新版）を開く

※レベルは縮尺の違い。開いた後、変更可能なのでいずれを選んでもよい。

【留意事項】

- ・「(旧) ウォッチず」はサービスが停止しているため、利用できません。
- ・古いバージョンのカシミールを利用している場合、「地理院地図」が表示されない場合があります。一旦、アンインストールして新規インストールしてください。
- ・「山旅倶楽部」は有料版です。



1-3 カシミールの操作

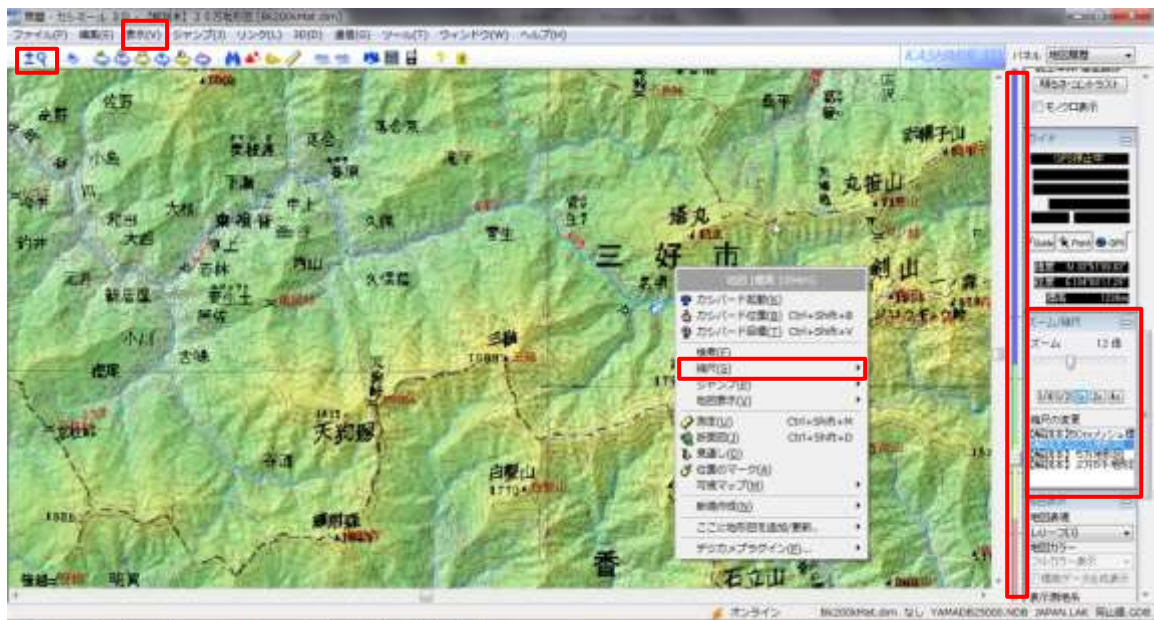
1 地図を移動させる

マウスを左クリックするとカーソルが手の形になるので、クリックしたままマウスを動かすと地図が移動する。

2 縮尺の切り替え

地図の縮尺を切り替えるにはいくつかの方法があります。

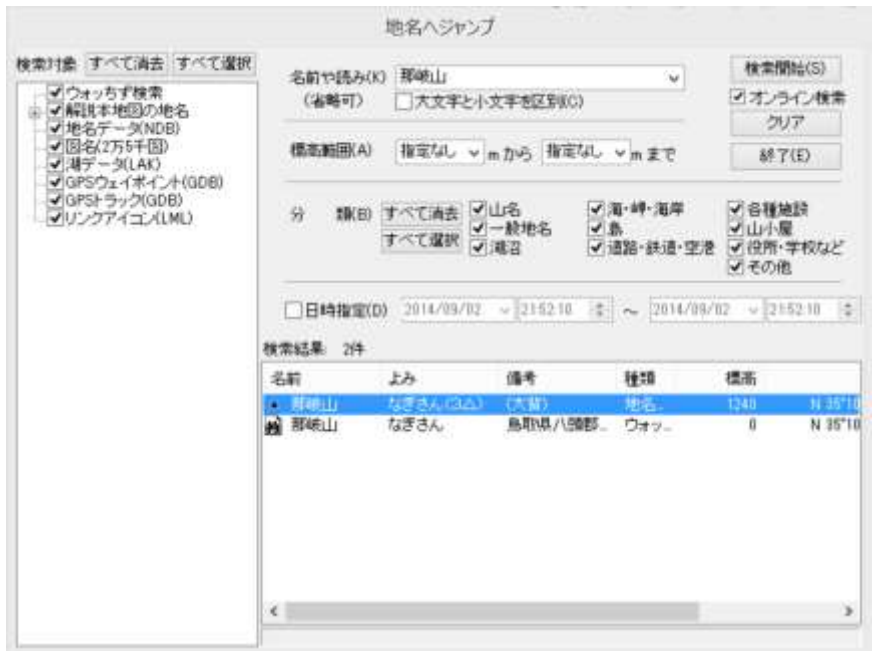
- ・マウスのホイールを回す。
- ・フリーズームバーを使う。
- ・ツールバーの虫眼鏡ボタンを使う。
- ・地図上で右クリックして縮尺を変更する。
- ・[表示]メニューの[縮尺]で変更する。
- ・右にあるパネルから縮尺を変更する。



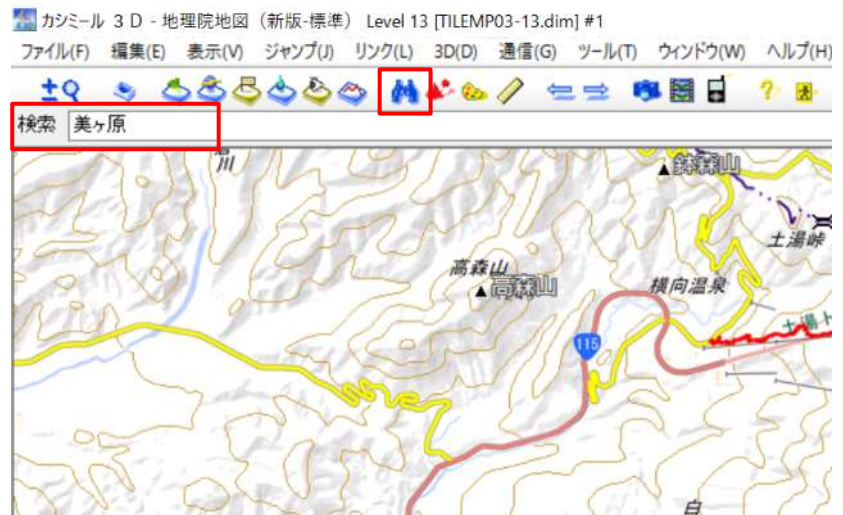
3 地名の検索とジャンプ

地図のある地点に移動させるために[ジャンプ]又は[検索]があります。

- ① [ジャンプ]－[地名へ]
- ② [名前や読み]へ地名(山名)を入力し、[検索開始]すると検索結果が表示される。
- ③ 検索結果の「那岐山」を選択し、ダブルクリックすると地図が「那岐山」へ移動する。



- ④ [望遠鏡]のボタン又は「検索枠」から検索条件を入力する。
- ⑤ ジャンプと同じように地図を移動できる。



4 磁北線の表示

- ① [表示]－[表示設定]
- ② [磁北線]タブをクリックして[表示する]ボタンをチェックする。
- ③ 線の色や幅も変更することができる。

※経度は、40秒=1km
1分20秒=2km



5 地図の印刷

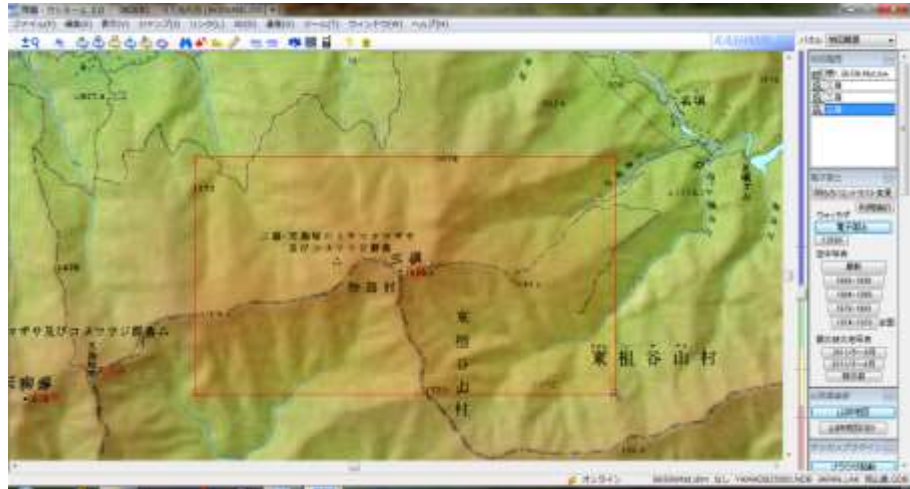
表示している地図を印刷します。大きな範囲を分割して印刷することもできます。

ア 表示範囲を印刷

- ① [ファイル]－[印刷]－[表示範囲を印刷]
- ② [1 頁に入るように範囲を調節する]にチェックを入れると、1 ページに印刷できる。

イ 印刷したい範囲を印刷

- ① 印刷する範囲を指定する。
[編集]－[選択範囲を決める]
- ② マウスで範囲を指定する。
一点を左クリックし、クリックしたまま範囲を広げる。
- ③ 境界をドラッグすることで、範囲をかえることができる。
- ④ [ファイル]－[印刷]－[選択範囲を印刷]

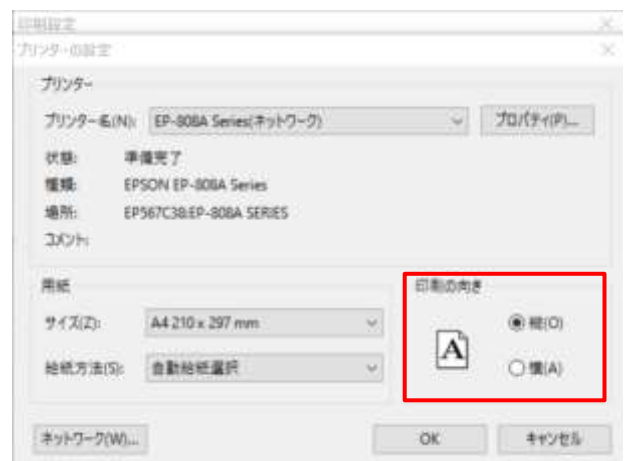
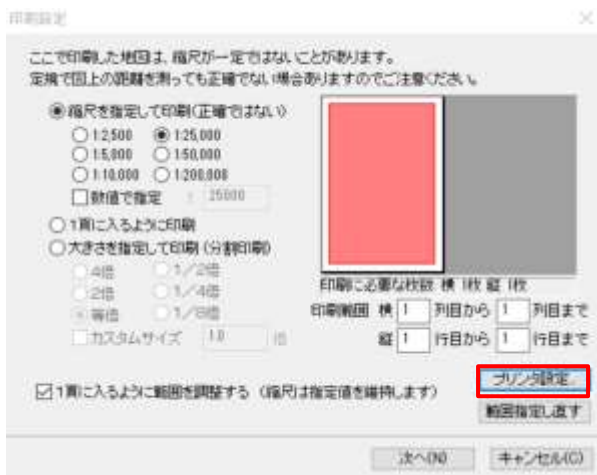


(印刷設定画面)

このまま標準の設定で、印刷可能ですが、印刷設定で詳細な設定が可能です。

① 印刷用紙の縦と横の設定

[プリンタの設定]－[印刷の向き]で縦と横を切り替える（所有するプリンタにより表示等が異なる）。



② 1 頁に入るように印刷範囲を調整

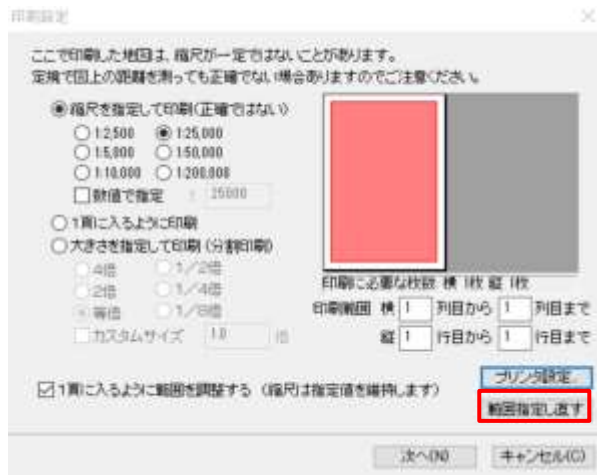
ア 縮尺を変更しないで印刷

A4サイズ用の紙全体に印刷するようにするために、次の設定を行います。

[1頁に入るように範囲を調整する] - [範囲を指定し直す]

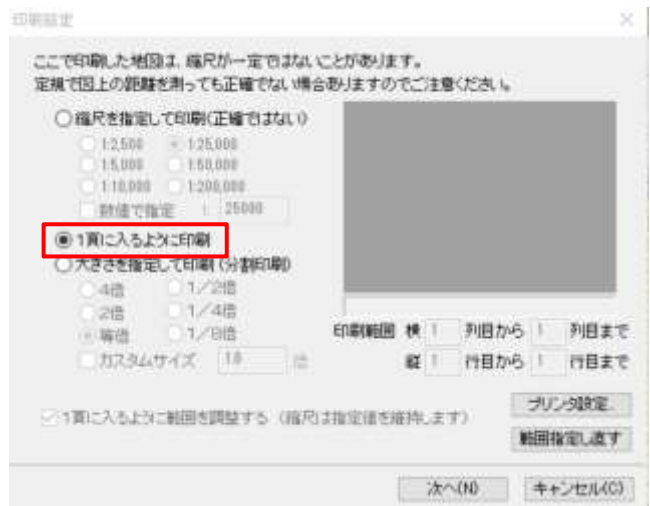
※この設定を行うと印刷範囲が変更されるので、印刷範囲を確認してから、もう一度印刷作業を行う。

※印刷範囲を変更したい場合は、赤の斜線の印刷範囲をドラッグして、範囲を調整する。



イ 縮尺を変更して印刷

選択範囲よりさらに広い範囲の地図を印刷したい場合は、縮尺を変更（縮小）して、印刷することができる。



- ③ 複数ページで印刷 (縮尺は変えない)
 広い範囲の地図を印刷するには、複数ページに分割して印刷することができます。

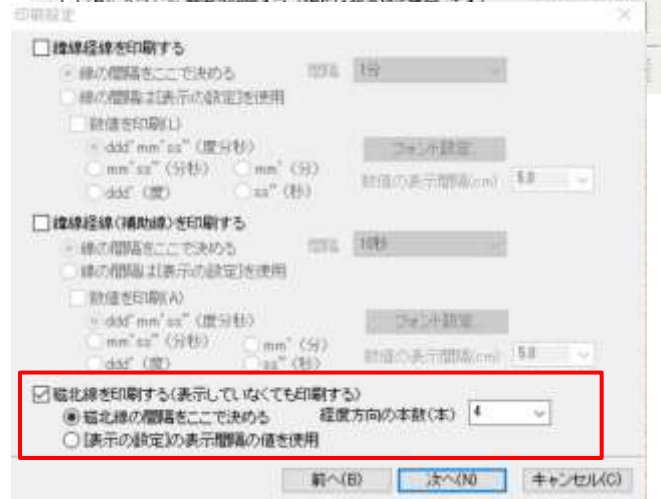
※赤い範囲を確認して、印刷範囲を決める。



- ④ 磁北線の印刷

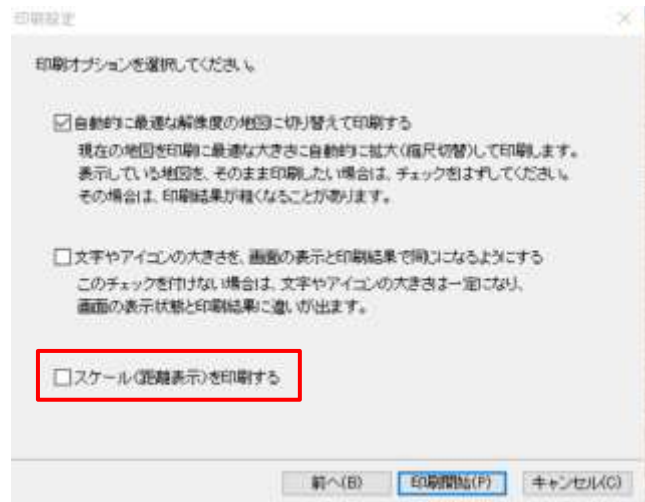
☑磁北線を印刷するに「✓」すると印刷設定画面で磁北線を印刷することができる。

※[表示の設定]の表示間隔の値を使用することもできる。



- ⑤ 印刷オプション

スケール (距離表示) を印刷したい場合は、[☐スケール (距離表示) を印刷する]に「✓」(チェック)する。

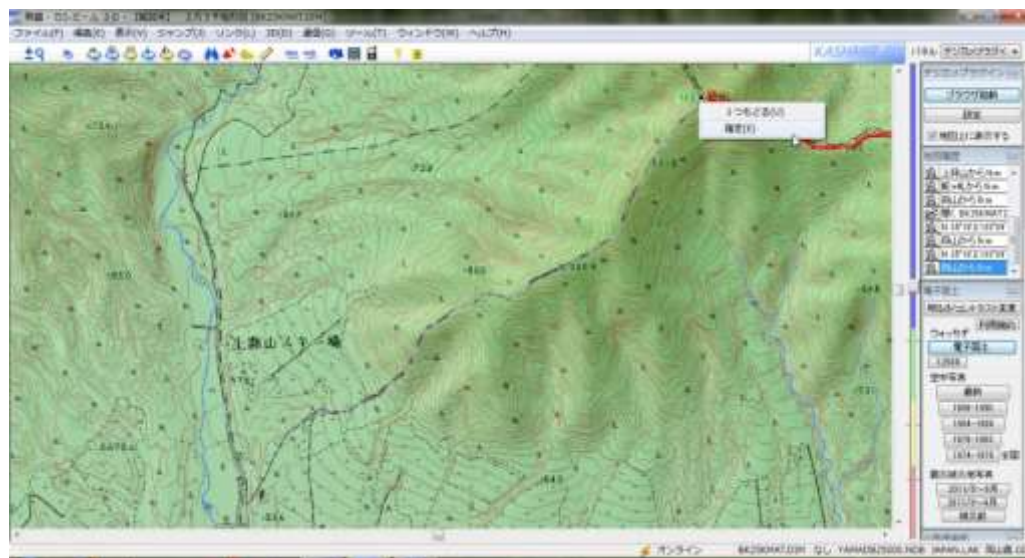
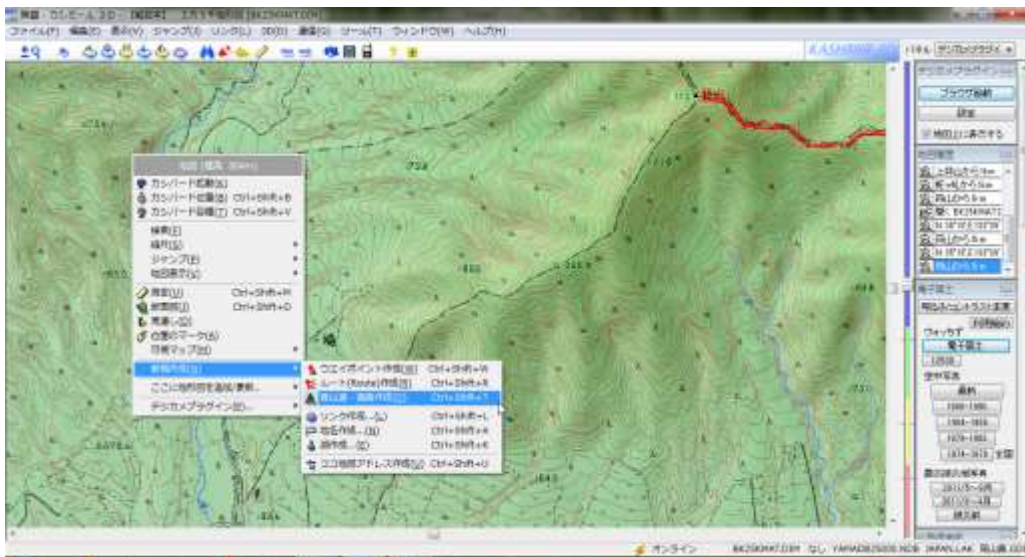


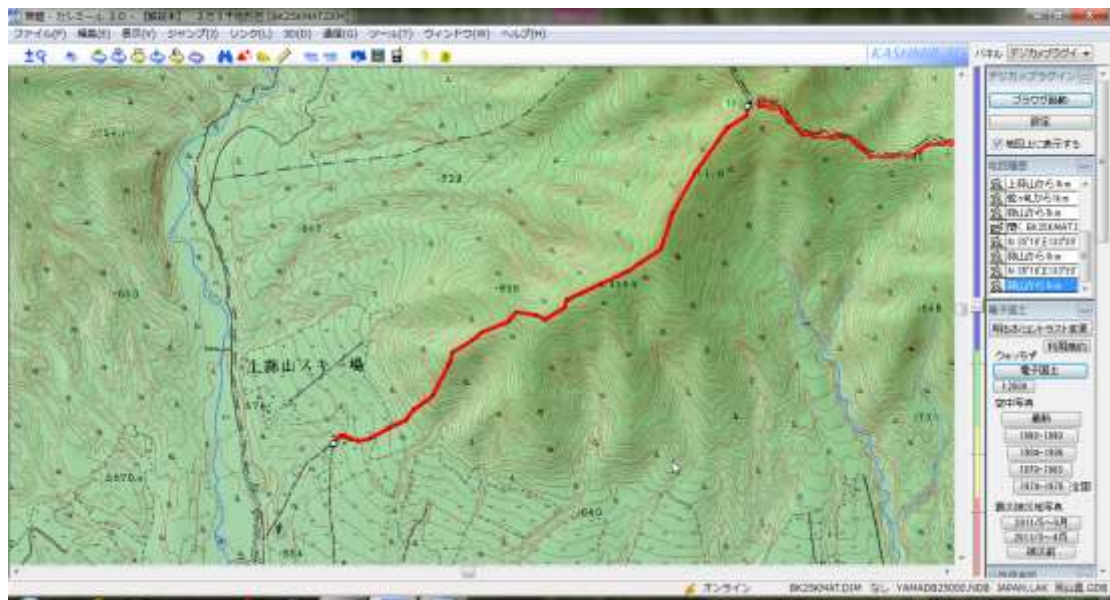
第2章 登山ルート作成

2-1 登山ルートの作成

登山ルートはGPSデータを取り込むことで作成することができますが、GPSがなくてもルートを作成し、活用することができます。

- ① 登山ルートの始点を右クリック
- ② [新規作成] - [登山道・道路作成]
- ③ 歩くルートに沿ってマウスを動かす。
- ④ 適当な間隔でマウスを左クリックして作成する。
- ⑤ やり直したい場合は右クリックして[1つもどる]で元に戻すことができる。



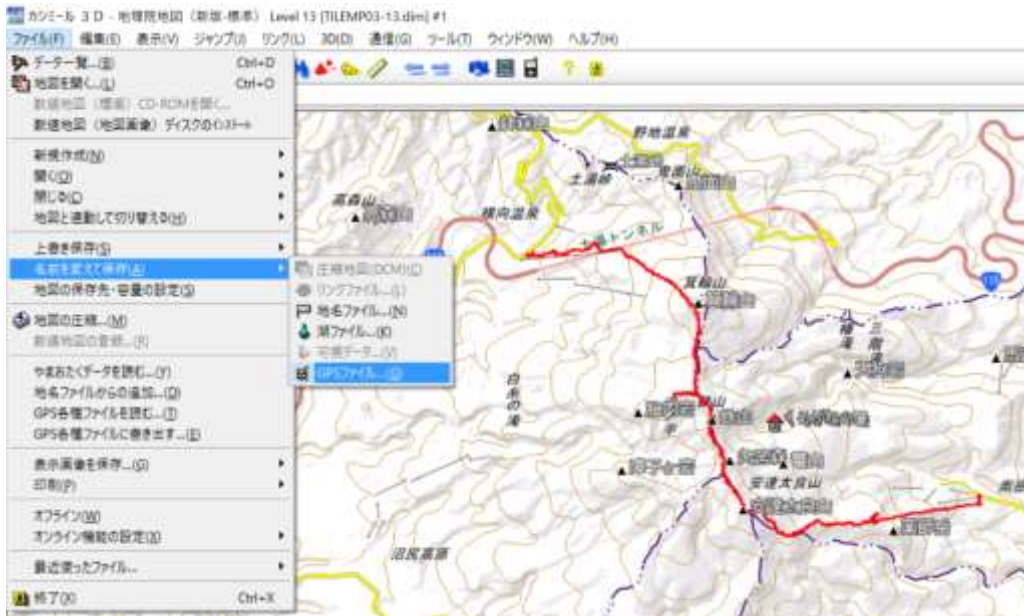


2-2 登山ルート of 保存

登山ルートは保存することができます。保存したファイルを読み込むことで何度でも呼び出して、利用することができます。

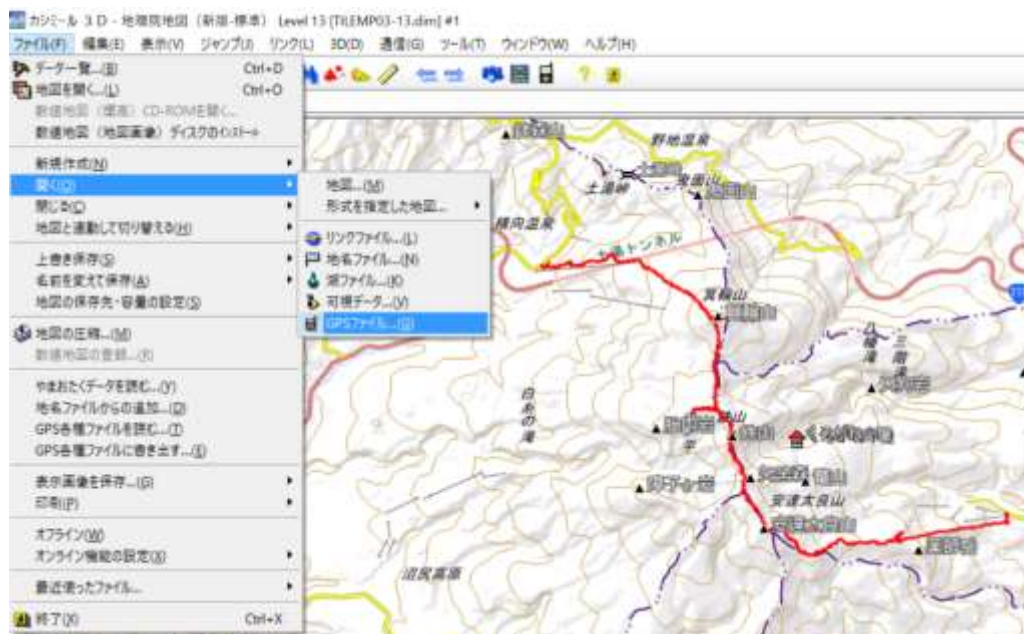
【作成した登山道のルートを保存する】

- ① ファイル>名前を付けて保存>GPSファイル
- ② 保存場所を決めて、適当な名前を付けて保存



【作成した登山道のルートを呼び出す】

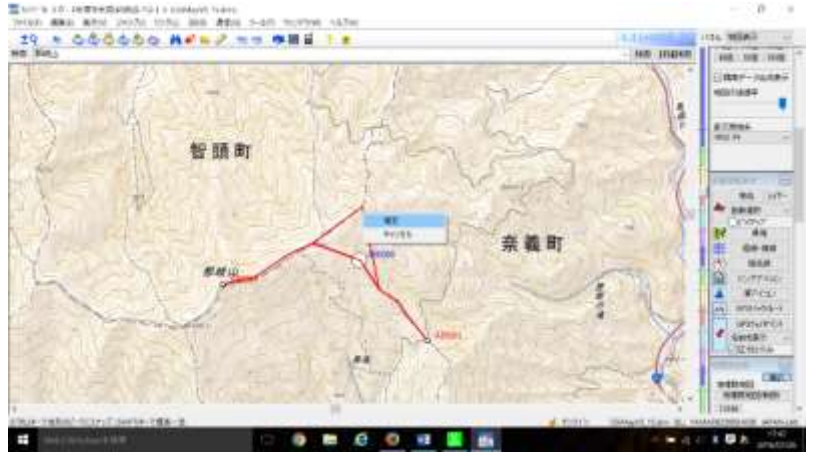
- ① ファイル>開く>GPSファイル
- ② 保存したファイルを選択して開く



2-3 登山ルートの変更

【作成した登山道のルートを変更する】

- ③ 変更したいルートポイントをクリック。(丸井表示が出てくる)
- ④ クリックしながら(ドラッグ)、変更したい場所まで持ってきて[確定]



【作成した登山道を削除する】

- ⑤ ルートライン (ここでは「那岐山」) 上にカーソルをおき、右クリック。
- ⑥ [削除]をクリックするとルートが削除できる。



2-4 登山ルート編集

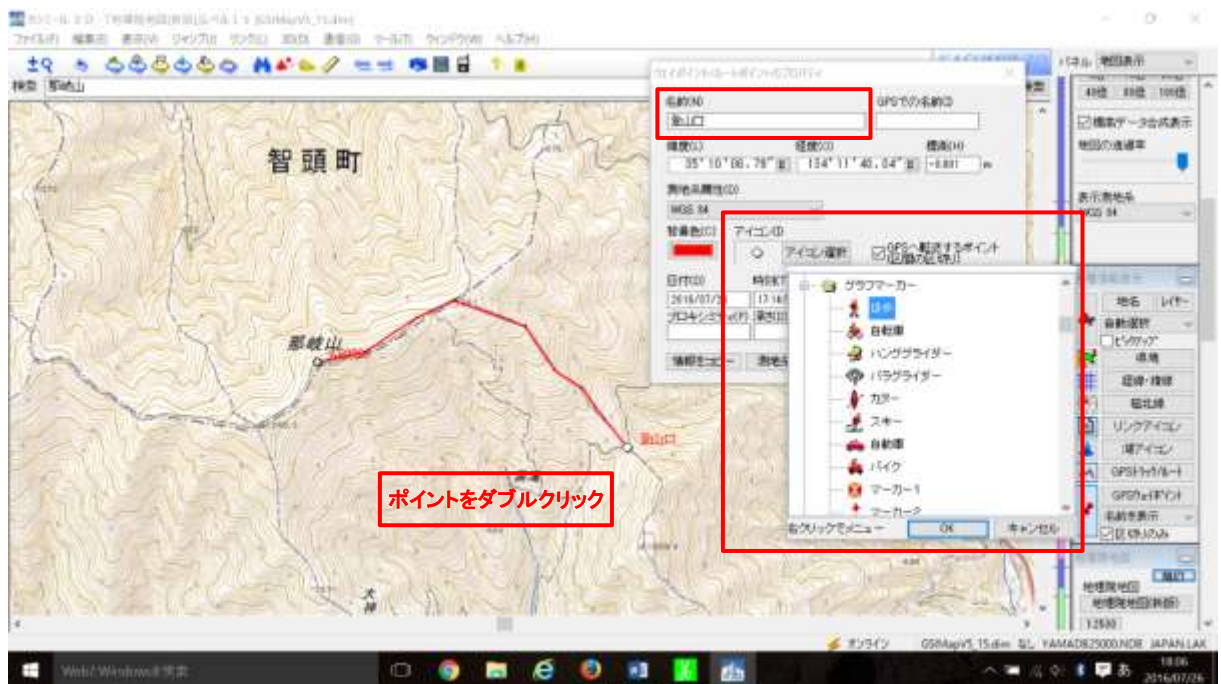
作成した登山ルートに「登山口」などの文字を入れることで、より分かりやすい地図を作成することができます。

編集方法はいくつかあります。

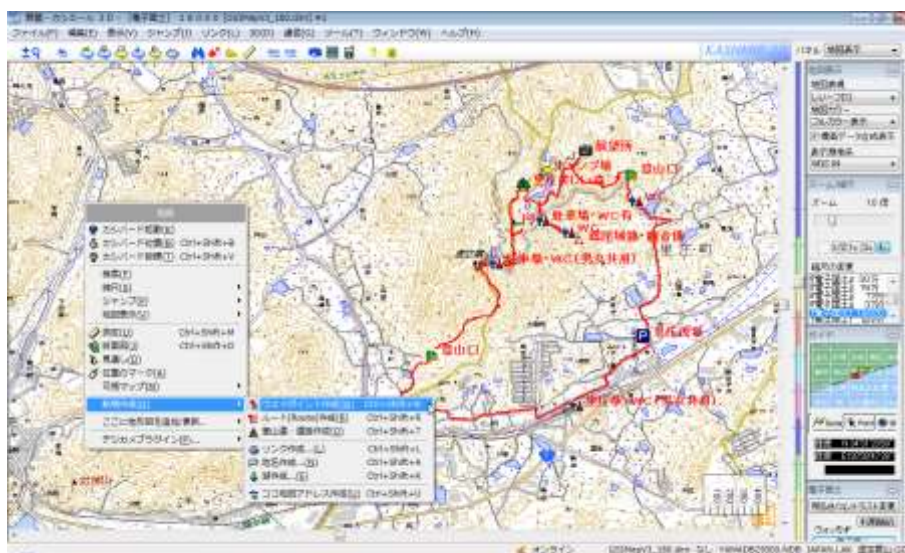
- ① カシミールで編集する方法
- ② 作成したルートのコピーし、Excel や Word に貼り付け、編集する方法
- ③ 編集したルートを画像で保存し、ペイントで編集する方法

1 カシミールで編集

- ① 変更したいポイント（ここでは登山口）をダブルクリック。
- ② [ウェイポイント/ルートポイントのプロパティ]で「名前」と「アイコン」を変更する。



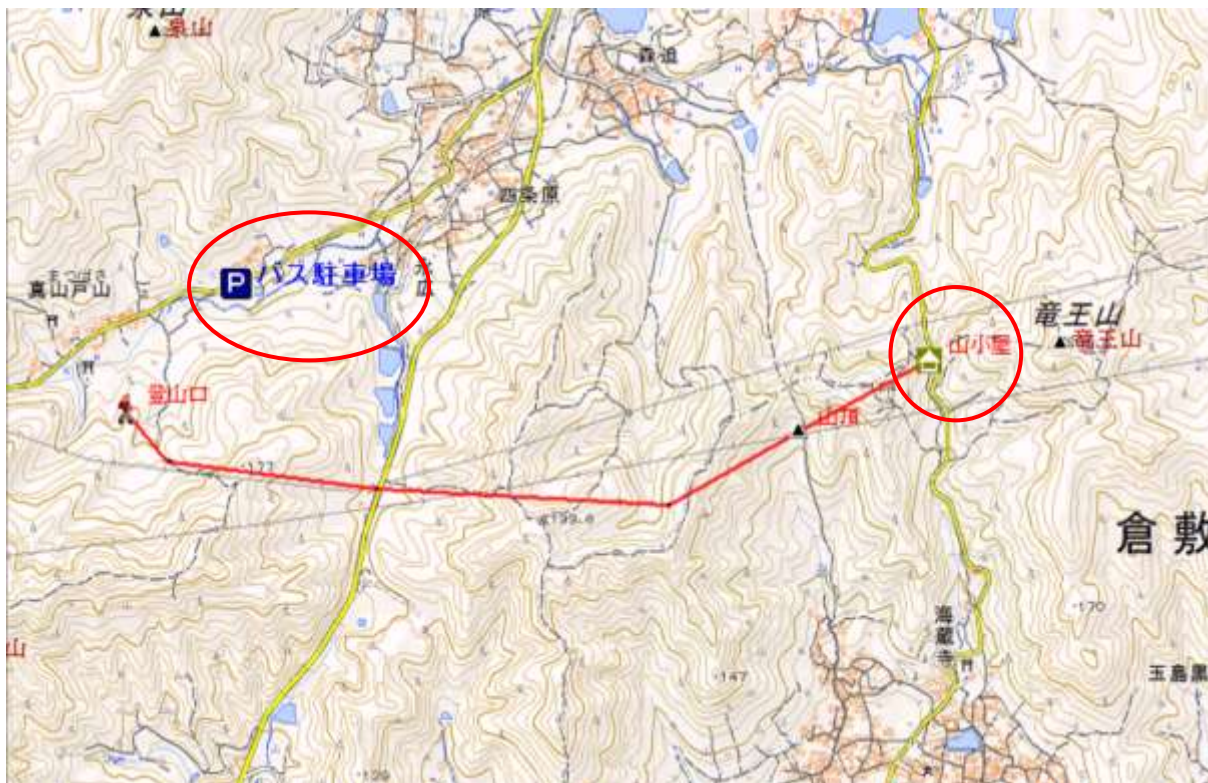
【ポイントの設定】



- ① カンミールで作成したルート図を呼び出す。
- ② 地名、ポイントとなる場所にカーソルを合わせ、右クリック。[新規作成]—[ウェイポイントの作成]又は[地名の作成]
- ③ 「名前」にポイントの名前（駐車場、トイレ、ビューポイント）を入力する。
- ④ 「アイコン選択」から適切なアイコンを選択する。
- ⑤ 「OK」する。



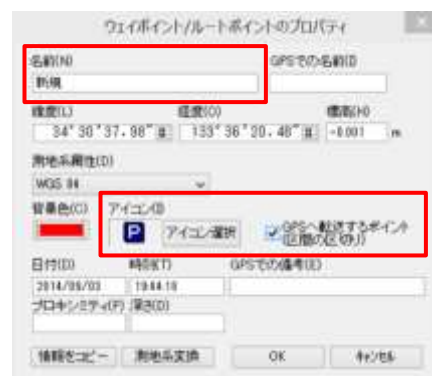
【補足】ポイント名が入った地図の作り方



- ① 文字やアイコンを設定したいところにポイントを合わせて右クリック

新規作成>ウェイポイントを作成

- ・名前
- ・アイコン（アイコン選択）
- ・GPSへ転送するポイント（区間の区切り）

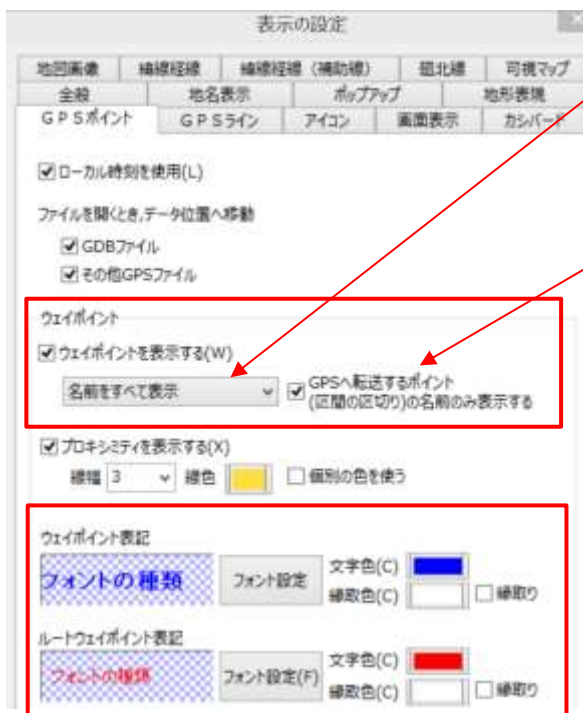


- ② 表示>表示の設定>GPSポイントのタブをクリック>

ウェイポイントの設定を次のようにする。

- ・ウェイポイントを表示する をチェック
- ・名前をピックアップ表示 → 名前をすべて表示 に変更する。
- ・GPSへ転送するポイント（区間の区切り）の名前のみ表示する をチェック
- ・「ウェイポイントの表記」、「ルートウェイポイントの表記」の文字色を任意の色に変更する。

ポイントを編集していると全てのポイントが表示されたり、表示されなかったりすることがあります。「表示の設定」次のように設定してください。



- ・「名前をすべて表示する」にしないと地図に表示されません。
- ・「GPS へ転送するポイント（区間の区切り）の名前のみ表示する」をチェックしないとすべてのルートポイントが表示されます。

2 Excel で編集

- ① カシミールで作成したルート図を呼び出す。
- ② [編集]－[選択範囲を決める]－[選択範囲のコピー]
- ③ Excel を立ち上げ、シートに[貼り付け]

【地図を1頁に印刷する方法】

ページレイアウト>横、縦を1ページに設定する



- ④ 必要な情報を記入する。
[挿入]－[テキストボックス]で文字を入力する。

3 ペイントで編集

- ① カシミールで作成したルート図を呼び出す。
- ② [ファイル]－[表示画像を保存]－[選択範囲を保存]
- ③ ファイル名を付けて保存
- ④ ペイントを立ち上げ、保存したファイルを開く
- ⑤ [テキスト]で文字を入力する。

第3章 GPSファイルの利用

GPSはカーナビ等で使われていますが、登山をする上でも地図情報を利用し、現在位置を把握することは、コンパス以上に頼りになります。

ここではスマートフォンのGPS機能や登山サイトを利用して、ルート記録やルートの読み込みの方法を説明します。

3-1 記録したGPSファイルをカシミールに取り込む

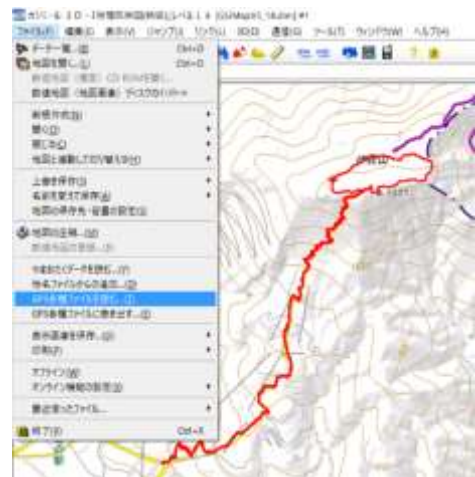
スマートフォンや位置情報を取得する機能を有するカメラや時計等からGPSファイルをカシミールに取り込むことができます。

【一般的なファイルの場合】

- ① ファイル>GPS 各種ファイルを読む
- ② 読み込むファイルを指定して、開く

【特殊なファイルの場合】

- ① ツール>NMEA/IPS ファイルの読み込み
- ② 読み込むファイル形式を「すべて」にする
- ③ 読み込むファイルを指定して、開く

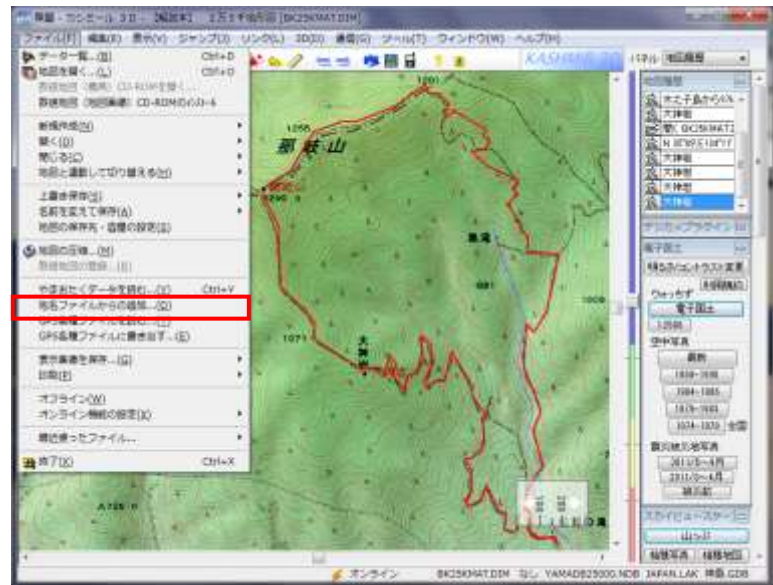
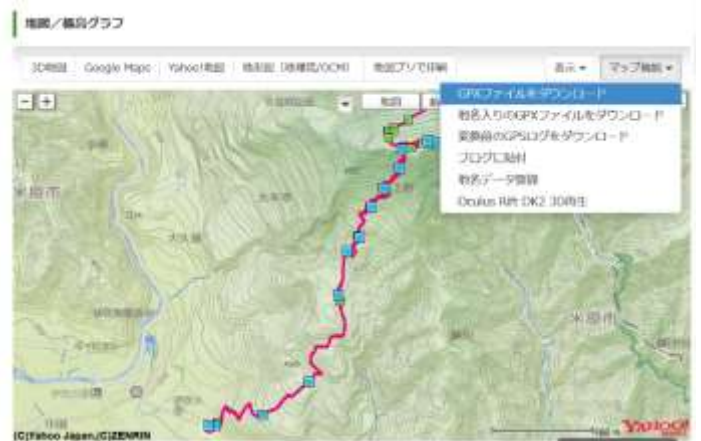


3-2 ヤマレコからGPSファイルをカシミールに取り込む

【ヤマレコからルート図を読み込む】

ヤマレコに投稿されている山行記録からルート記録を取り込むことで簡単にルート図を作成することができます。

- ① ヤマレコのホームページからルート図を作成したい山を検索する。
- ② ルート登録のある投稿をクリック
- ③ マップ機能>[GPS ファイルをダウンロード]をクリックしてファイルを保存する。
- ④カシミールを立ち上げ、[ファイル]ー[GPS 各種ファイルを読む]から③のファイルを開く



3-3 GPS ログの編集

カシミールに取り込んだGPSログの不必要な情報は、削除することができます。

【GPSログの削除】

- ① ルートを右クリック>編集 (トラックエディタ)
- ② トラックエディタ編集画面
削除したい部分をクリック (SHIFT を押しながら該当部分を選択)
- ③ 編集>削除 → 上書保存

